

CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ナイスムラカミ東雲店	階数	地上3F
建設地	広島市南区仁保新町1丁目1627-1	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、第一種住居地域、準住居地域	平均居住人員	200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,110 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年3月 予定	評価の実施日	2024年7月1日
敷地面積	1,289 m ²	作成者	二反田星
建築面積	1,066 m ²	確認日	2024年7月1日
延床面積	2,043 m ²	確認者	宮森洋一郎
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	
BEE = 1.1 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★ 環境品質 G 環境負荷 L BEE=1.0 100 3.0 1.5 50 1.0 0 0.5 0 50 100		標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ 0 46 92 138 184 230 276 322 368 414 460 506 (kg-CO ₂ /年・m ²) このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO ₂ 排出量の目安で示したものです	
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)		2-4 中項目の評価(バーチャート)	
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q2 サービス性能 Q3 室外環境(敷地内) LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境		Q のスコア = 2.6 Q1のスコア= 2.6 Q2のスコア= 2.9 Q3のスコア= 2.5 LR のスコア = 3.4 LR1のスコア= 4.0 LR2のスコア= 2.9 LR3のスコア= 3.3	
3 広島市の重点項目		重点項目の総平均スコア = 3.2	
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.7		「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 1.6	
設計の計画上位段に配慮した事項 BPI _{lm} = 0.89 / BEI _{lm} = 0.64 / 節水コマや省水型機器を選定。/ LCCO ₂ 排出率 = 66%		設計の計画上位段に配慮した事項 / 搬入搬出確保。車両出入口は交差点から離し、円滑化を図る。	
「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.1		設計の計画上位段に配慮した事項 主要上位3種のうち2種にB以上を使用、Eは不使用とする。/	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される